

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第6488290号
(P6488290)

(45) 発行日 平成31年3月20日(2019.3.20)

(24) 登録日 平成31年3月1日(2019.3.1)

(51) Int. Cl.		F I	
G 1 0 K	15/02 (2006.01)	G 1 0 K	15/02
G 1 0 L	19/00 (2013.01)	G 1 0 L	19/00 3 1 2 Z
G 0 6 F	13/00 (2006.01)	G 0 6 F	13/00 5 2 0 D
H 0 4 N	21/258 (2011.01)	H 0 4 N	21/258
H 0 4 N	21/262 (2011.01)	H 0 4 N	21/262

請求項の数 9 (全 16 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願2016-522410 (P2016-522410)	(73) 特許権者	590000248
(86) (22) 出願日	平成26年6月20日 (2014.6.20)		コーニンクレッカ フィリップス エヌ
(65) 公表番号	特表2016-531311 (P2016-531311A)		ヴェ
(43) 公表日	平成28年10月6日 (2016.10.6)		KONINKLIJKE PHILIPS
(86) 国際出願番号	PCT/EP2014/062980		N. V.
(87) 国際公開番号	W02014/206864		オランダ国 5656 アーエー アイン
(87) 国際公開日	平成26年12月31日 (2014.12.31)		ドーフエン ハイテック キャンパス 5
審査請求日	平成29年6月9日 (2017.6.9)		High Tech Campus 5,
(31) 優先権主張番号	13174222.3		NL-5656 AE Eindhoven
(32) 優先日	平成25年6月28日 (2013.6.28)	(74) 代理人	100122769
(33) 優先権主張国	欧州特許庁 (EP)		弁理士 笛田 秀仙
早期審査対象出願		(74) 代理人	100171701
			弁理士 浅村 敬一

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 Bluetooth (登録商標) パーティモードのためのシステム、方法、及び、装置

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メディアコンテンツの再生を管理するためのメディアシステムであって、前記メディアシステムは、コーディネータ装置と、第1のコンテンツ装置と、第2のコンテンツ装置と、前記第1のコンテンツ装置及び前記第2のコンテンツ装置と異なる1つの再生装置と、を有し、

前記第1のコンテンツ装置は、第1のユーザの嗜好に基づく第1のプレイリストを有する携帯メディア装置であり、前記第1のプレイリストは、第1のメディアコンテンツに対する参照をリストしており、

前記第1のコンテンツ装置は、

(a) 前記コーディネータ装置と通信するための第1のリンクを確立し、

(b) 前記コーディネータ装置に前記第1のプレイリストを送り、

前記第2のコンテンツ装置は、第2のユーザの嗜好に基づく第2のプレイリストを有する携帯メディア装置であり、前記第2のプレイリストは、第2のメディアコンテンツに対する参照をリストしており、

前記第2のコンテンツ装置は、

(a) 前記コーディネータ装置と通信するための第2のリンクを確立し、

(b) 前記コーディネータ装置に前記第2のプレイリストを送り、

前記コーディネータ装置は、

(a) 前記第1及び第2のコンテンツ装置の各々と通信するための前記第1及び第2の

リンクを確立し、

(b) 前記第 1 及び第 2 のコンテンツ装置の各々から前記第 1 及び第 2 のプレイリストを受信し、

(c) 前記第 1 のプレイリスト及び前記第 2 のプレイリストを用いて中間プレイリストを作成し、

(d) 前記第 1 のコンテンツ装置及び前記第 2 のコンテンツ装置に前記中間プレイリストを送り、

(e) 前記中間プレイリストによってリストされたメディアコンテンツに関連するユーザ投票を前記第 1 のコンテンツ装置及び前記第 2 のコンテンツ装置から受信し、

(f) 前記中間プレイリスト及び前記ユーザ投票に基づいてマスタープレイリストを作成し、

(g) 前記マスタープレイリストによってリストされたメディアコンテンツを選択し、

(h) 前記選択されたメディアコンテンツをリストしているコンテンツ装置を選択し、前記選択されたコンテンツ装置は、前記第 1 及び第 2 のコンテンツ装置のうち的一方であり、

(i) 前記選択されたコンテンツ装置に選択されたメディアコンテンツを示す再生コマンドを送る、

ことによって、前記 1 つの再生装置における前記第 1 のコンテンツ装置及び前記第 2 のコンテンツ装置からの前記第 1 のメディアコンテンツ及び前記第 2 のメディアコンテンツの再生を調整し、

前記選択されたコンテンツ装置は、

前記コーディネータ装置から前記再生コマンドを受信し、

前記選択されたメディアコンテンツを読み出し、

前記 1 つの再生装置において前記選択されたメディアコンテンツを再生するため、前記 1 つの再生装置との再生リンクを確立し、

前記 1 つの再生装置は、前記選択されたコンテンツ装置からの前記選択されたメディアコンテンツを再生するために前記再生リンクを受け取る、

メディアシステム。

【請求項 2】

請求項 1 記載のメディアシステムにおいて用いるためのメディアコーディネータ装置であって、前記メディアコーディネータ装置は、

(a) 前記第 1 及び第 2 のコンテンツ装置の各々と通信するための前記第 1 及び第 2 のリンクを確立し、

(b) 前記第 1 及び第 2 のコンテンツ装置の各々から前記第 1 及び第 2 のプレイリストを受信し、

(c) 前記第 1 のプレイリスト及び前記第 2 のプレイリストを用いて中間プレイリストを作成し、

(d) 前記第 1 のコンテンツ装置及び前記第 2 のコンテンツ装置に前記中間プレイリストを送り、

(e) 前記中間プレイリストによってリストされたメディアコンテンツに関連するユーザ投票を前記第 1 のコンテンツ装置及び前記第 2 のコンテンツ装置から受信し、

(f) 前記中間プレイリスト及び前記ユーザ投票に基づいてマスタープレイリストを作成し、

(g) 前記マスタープレイリストに従ってメディアコンテンツを選択し、

(h) 前記選択されたメディアコンテンツをリストしているコンテンツ装置を選択し、前記選択されたコンテンツ装置は、前記第 1 及び第 2 のコンテンツ装置のうち的一方であり、

(i) 前記選択されたメディアコンテンツを再生するため、前記選択されたコンテンツ装置に選択されたメディアコンテンツを示す再生コマンドを送る、メディアコーディネータ装置。

10

20

30

40

50

【請求項3】

請求項1記載のメディアシステムにおいて用いるためのメディアコンテンツ装置であって、前記メディアコンテンツ装置は、第1のユーザの嗜好に基づく前記第1のプレイリストを有する携帯メディア装置であり、前記メディアコンテンツ装置は、

- (a) 前記コーディネータ装置と通信するための前記第1のリンクを確立し、
- (b) 前記コーディネータ装置に前記第1のプレイリストを送り、
- (c) 前記コーディネータ装置から中間プレイリストを受信し、
- (d) ユーザから前記中間プレイリスト中の特定のメディアコンテンツに対する1つ又は複数の投票を受信し、

(e) 前記コーディネータ装置に前記中間プレイリスト中の特定のメディアコンテンツに対する前記1つ又は複数の投票を送り、選択された第1のメディアコンテンツを再生するため、前記コーディネータ装置から再生コマンドを受信し、

(f) 前記第1のメディアコンテンツを読み出し、

(g) 前記第1のメディアコンテンツを再生するため、前記1つの再生装置との第1の再生リンクを確立する、メディアコンテンツ装置。

10

【請求項4】

前記メディアコンテンツ装置は、前記1つの再生装置に対する前記再生リンクを介して、前記第1のメディアコンテンツをストリーミングすることによって、前記第1のメディアコンテンツを再生する、請求項3記載のメディアコンテンツ装置。

【請求項5】

前記第1のプレイリストは、オーディオコンテンツを有する第1のメディアコンテンツをリストする、請求項3記載のメディアコンテンツ装置。

20

【請求項6】

前記第1のプレイリストは、ビデオコンテンツを有する第1のメディアコンテンツをリストする、請求項3記載のメディアコンテンツ装置。

【請求項7】

メディアコンテンツの再生を管理するための方法であって、前記方法は、コーディネータ機能と、第1のコンテンツ機能と、第2のコンテンツ機能と、を有するとともに、1つの再生装置を使用し、

前記コーディネータ機能、前記第1のコンテンツ機能、及び、前記第2のコンテンツ機能は、コーディネータ装置、第1のコンテンツ装置、及び、第2のコンテンツ装置によって、それぞれ実行され、前記第1のコンテンツ装置及び前記第2のコンテンツ装置は、携帯メディア装置であり、前記1つの再生装置は前記第1のコンテンツ装置及び前記第2のコンテンツ装置と異なり、

30

前記第1のコンテンツ機能は、第1のユーザの嗜好に基づく第1のプレイリストを提供し、前記第1のプレイリストは、第1のメディアコンテンツをリストし、前記第1のコンテンツ機能は、

(a) 前記コーディネータ機能と通信するための第1のリンクを確立し、

(b) 前記コーディネータ機能に前記第1のプレイリストを送る、

ことを有し、

40

前記第2のコンテンツ機能は、第2のユーザの嗜好に基づく第2のプレイリストを提供し、前記第2のプレイリストは、第2のメディアコンテンツをリストし、前記第2のコンテンツ機能は、

(a) 前記コーディネータ機能と通信するための第2のリンクを確立し、

(b) 前記コーディネータ機能に前記第2のプレイリストを送る、

ことを有し、

前記コーディネータ装置は、

(a) 前記第1及び第2のコンテンツ機能の各々と通信するための前記第1及び第2のリンクを確立し、

(b) 前記第1及び第2のコンテンツ機能の各々から前記第1及び第2のプレイリスト

50

を受信し、

(c) 前記第1のプレイリスト及び前記第2のプレイリストを用いて中間プレイリストを作成し、

(d) 前記第1のコンテンツ装置及び前記第2のコンテンツ装置に前記中間プレイリストを送り、

(e) 前記中間プレイリストによってリストされたメディアコンテンツに関連するユーザ投票を前記第1のコンテンツ装置及び前記第2のコンテンツ装置から受信し、

(f) 前記中間プレイリスト及び前記ユーザ投票に基づいてマスタープレイリストを作成し、

(g) 前記マスタープレイリストによってリストされたメディアコンテンツを選択し、

(h) 前記選択されたメディアコンテンツをリストしているコンテンツ装置を選択し、前記選択されたコンテンツ装置は、前記第1及び第2のコンテンツ装置のうちの一であり、

(i) 前記選択されたコンテンツ装置に選択されたメディアコンテンツを示す再生コマンドを送る、

ことを有する前記コーディネータ機能を実行することにより、前記1つの再生装置における前記第1のコンテンツ装置及び前記第2のコンテンツ装置からの前記第1のメディアコンテンツ及び前記第2のメディアコンテンツの再生を調整し、

前記選択されたコンテンツ装置によって実行される前記第1のコンテンツ機能又は前記第2のコンテンツ機能のそれぞれが、

前記コーディネータ装置から前記再生コマンドを受信し、

前記選択されたメディアコンテンツを読み出し、

前記1つの再生装置において前記選択されたメディアコンテンツを再生するため、前記1つの再生装置との再生リンクを確立し、

前記1つの再生装置は、前記選択されたコンテンツ装置からの前記選択されたメディアコンテンツを再生するために前記再生リンクを受け取る、

ことを有する、方法。

【請求項8】

プロセッサシステムで実行されたときに、請求項7記載のコーディネータ機能を、前記プロセッサシステムに実行させるための命令を有する、コンピュータプログラム。

【請求項9】

プロセッサシステムで実行されたときに、請求項7記載の第1のコンテンツ機能を、前記プロセッサシステムに実行させるための命令を有する、コンピュータプログラム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、複数の装置を用いたメディア・コンテンツの再生を管理するためのメディアシステムに関する。再生は、メディアコンテンツをリストするとともにメディアコンテンツを再生するための順番を示すマスタープレイリストに従ってなされる。

【背景技術】

【0002】

国際公開第2011/119816号明細書は、古典的なジュークボックス構想をデジタル化したメディアシステムについて述べている。当該メディアシステムは、レストランなどの会場の訪問者が、中央音楽コレクションから音楽を選択するとともに、会場において音楽を再生する権利を購入するために、自身の携帯電話を使用することを可能にする。上記携帯電話は、ネットワークを介して、中央音楽コレクションを有するメディアサーバに接続する。次いで、メディアサーバは、ジュークボックスのプレイリストに選択された音楽を追加する。そして、メディアサーバは、会場において、オーディオシステムを介して、プレイリストに従ってジュークボックスのプレイリスト内の音楽を再生する。

【発明の概要】

10

20

30

40

50

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

上記メディアシステムの欠点は、ジュークボックスのプレイリストが、オーディオシステム上で再生される中央音楽コレクションからの音楽のみを有するために、メディアサーバによって提示される中央音楽コレクションにユーザの選択を制限することである。従って、再生のための改善されたメディアシステムが望まれる。

【課題を解決するための手段】

【0004】

本発明の目的は、複数の装置を用いたメディアコンテンツの再生を管理するためのシステムを提供することである。

10

【0005】

本発明は、コーディネータ装置と、第1のコンテンツ装置と、第2のコンテンツ装置と、再生装置と、を有するメディアシステムであって、メディアコンテンツの再生を管理するためのメディアシステムを開示する。

【0006】

第1のコンテンツ装置は、第1のユーザの嗜好に基づく第1のプレイリストを有する携帯メディア装置であり、第1のプレイリストは、第1のメディアコンテンツに対する参照をリストする。第1のコンテンツ装置は、(a) コーディネータ装置と通信するための第1のリンクを確立し、(b) コーディネータ装置に第1のプレイリストを送り、(c) 第1のメディアコンテンツを再生するため、コーディネータ装置から再生コマンドを受信し、(d) 第1のメディアコンテンツを読み出し、(e) 第1のメディアコンテンツを再生するため、再生装置との第1の再生リンクを確立するように構成される。

20

【0007】

第2のコンテンツ装置は、第2のユーザの嗜好に基づく第2のプレイリストを有する携帯メディア装置であり、第2のプレイリストは、第2のメディアコンテンツに対する参照をリストする。第2のコンテンツ装置は、(a) コーディネータ装置と通信するための第2のリンクを確立し、(b) コーディネータ装置に第2のプレイリストを送り、(c) 第2のメディアコンテンツを再生するため、コーディネータ装置から再生コマンドを受信し、(d) 第2のメディアコンテンツを読み出し、(e) 第2のメディアコンテンツを再生するため、再生装置との第2の再生リンクを確立するように構成される。

30

【0008】

コーディネータ装置は、(a) 第1及び第2のコンテンツ装置の各々と通信するための第1及び第2のリンクを確立し、(b) 第1及び第2のコンテンツ装置の各々から第1及び第2のプレイリストを受信し、(c) 第1及び第2のプレイリストに基づいてマスタープレイリストを作成し、(d) マスタープレイリストによってリストされたメディアコンテンツを選択し、(e) 選択されたメディアコンテンツをリストしているコンテンツ装置を選択し、選択されたコンテンツ装置は、第1及び第2のコンテンツ装置のうち的一方であり、(f) 選択されたメディアコンテンツを再生するため、選択されたコンテンツ装置に再生コマンドを送るように構成される。

【0009】

40

このため、マスタープレイリストは、第1のコンテンツ装置からの第1のプレイリストに基づいているとともに、第2のコンテンツ装置からの第2のプレイリストに基づいている。第1のユーザは、第1のプレイリストにより、第1のメディアコンテンツの自身の嗜好を示す。第2のユーザは、第2のプレイリストにより、第2のメディアコンテンツの自身の嗜好を示す。コーディネータ装置は、第1及び第2のプレイリストに基づくマスタープレイリストを決定する。コーディネータ装置は、マスタープレイリストに従ってメディアコンテンツを選択し、次いで、選択されたコンテンツ装置に再生コマンドを送る。選択されたコンテンツ装置は、第1又は第2のコンテンツ装置であり、どのコンテンツ装置が選択されたメディアコンテンツに関連しているかに依存している。そして、コーディネータ装置は、再生装置を介して、選択されたメディアコンテンツを再生するため、選択され

50

たコンテンツ装置に再生コマンドを送る。本発明は、複数のコンテンツ装置を介して供給されるメディアコンテンツの再生を調整する。

【0010】

本発明の効果は、ユーザが、再生装置上でのメディアコンテンツの再生のため、中央音楽コレクションに制限されず、再生装置上で調整された再生のため、自身の各コンテンツ装置からコンテンツを選択できることである。例えば、調整された再生は、第1のプレイリストにリストされた第1のメディアコンテンツと、第2のプレイリストにリストされた第2のメディアコンテンツとをインタリーブすることによって、マスタープレイリストを作成することを伴い、結果、第1及び第2のメディアコンテンツが、マスタープレイリストにおいて、交互にリストされる。このため、本発明は、再生装置上で再生される、複数の各ユーザの複数の装置からのメディアコンテンツの再生を管理する。

10

【0011】

本発明の利点は、複数の携帯コンテンツ装置の各々に分散された複数のメディアコンテンツの再生を単一の再生装置に管理する高効率の方法を提供することである。コーディネータ装置と携帯コンテンツ装置（の各々）との間のデータ転送は効率的である。なぜなら、（メディアコンテンツをリストする）プレイリストのみが、それらの間で交換され、メディアコンテンツ自体（例えば、MP3ファイル）は交換されないためである。一方、メディアコンテンツの再生は、そのメディアコンテンツを有する携帯コンテンツ装置から再生装置へ実行される。

【0012】

20

本発明は、メディアコンテンツの再生を管理するための方法であって、前記方法は、コーディネータ機能と、第1のコンテンツ機能と、第2のコンテンツ機能と、を有するとともに、再生装置を使用し、前記コーディネータ機能、前記第1のコンテンツ機能、及び、前記第2のコンテンツ機能は、コーディネータ装置、第1のコンテンツ装置、及び、第2のコンテンツ装置によって、それぞれ実行され、前記第1のコンテンツ装置及び前記第2のコンテンツ装置は、携帯メディア装置である、方法を更に開示する。

【0013】

第1のコンテンツ機能は、第1のユーザの嗜好に基づく第1のプレイリストを提供し、第1のプレイリストは、第1のメディアコンテンツをリストする。第1のコンテンツ機能は、（a）コーディネータ機能と通信するための第1のリンクを確立し、（b）コーディネータ機能に第1のプレイリストを送り、（c）第1のメディアコンテンツを再生するため、コーディネータ機能から再生コマンドを受信し、（d）第1のメディアコンテンツを読み出し、（e）第1のメディアコンテンツを再生するため、再生装置との第1の再生リンクを確立することを有する。第2のコンテンツ機能は、第2のユーザの嗜好に基づく第2のプレイリストを提供する。第2のプレイリストは、第2のメディアコンテンツをリストし、第2のコンテンツ機能は、（a）コーディネータ機能と通信するための第2のリンクを確立し、（b）コーディネータ機能に第2のプレイリストを送り、（c）第2のメディアコンテンツを再生するため、コーディネータ機能から再生コマンドを受信し、（d）第2のメディアコンテンツを読み出し、（e）第2のメディアコンテンツを再生するため、再生装置との第2の再生リンクを確立することを有する。コーディネータ機能は、（a）第1及び第2のコンテンツ機能の各々と通信するための第1及び第2のリンクを確立し、（b）第1及び第2のコンテンツ機能の各々から第1及び第2のプレイリストを受信し、（c）第1及び第2のプレイリストに基づいてマスタープレイリストを決定し、（d）マスタープレイリストに従ってメディアコンテンツを選択し、（e）選択されたメディアコンテンツをリストするコンテンツ装置を選択し、選択されたコンテンツ装置は、第1及び第2のコンテンツ装置のいずれかであり、（f）選択されたメディアコンテンツを再生するため、選択されたコンテンツ装置に再生コマンドを送ることを有する。

30

40

【0014】

本発明は、上記メディアシステムにおいて用いるためのメディアコーディネータ装置を更に開示する。当該メディアコーディネータ装置は、（a）第1及び第2のコンテンツ装

50

置の各々と通信するための第1及び第2のリンクを確立し、(b)第1及び第2のコンテンツ装置の各々から第1及び第2のプレイリストを受信し、(c)第1及び第2のプレイリストに基づいてマスタープレイリストを決定し、(d)マスタープレイリストに従ってメディアコンテンツを選択し、(e)選択されたメディアコンテンツをリストしているコンテンツ装置を選択し、選択されたコンテンツ装置は、第1及び第2のコンテンツ装置のうち的一方であり、(f)選択されたメディアコンテンツを再生するため、選択されたコンテンツ装置に再生コマンドを送るよう構成される。

【0015】

オプションで、コーディネータ装置は、第1及び第2のプレイリストにリストされたメディアコンテンツを選択する自動選択機能に従ってマスタープレイリストを作成することによって、第1及び第2のプレイリストに基づいてマスタープレイリストを決定するよう構成される。自動選択機能は、マスタープレイリストにおける所与の位置に関し、第1のプレイリスト及び第2のプレイリストからどのようにメディアコンテンツが選択されるかを決定する。

10

【0016】

オプションで、コーディネータ装置は、第1及び第2のプレイリストを用いて中間プレイリストを作成し、第1のコンテンツ装置に中間プレイリストを送り、第1のユーザによって中間プレイリストから選択されたメディアコンテンツの選択を第1のコンテンツ装置から受信し、第1のユーザによって選択されたメディアコンテンツを、マスタープレイリストのトップにリストすることによって、マスタープレイリストを決定するよう構成される。第1のユーザは、第1のプレイリストだけでなく、第1及び第2のプレイリストに基づいて、中間プレイリストからメディアコンテンツを選択する。このため、第1のユーザは、第1及び第2のコンテンツ装置の両方によって供給されるメディアコンテンツから選択してもよい。

20

【0017】

オプションで、コーディネータ装置は、第1及び第2のプレイリストの少なくともいずれかを用いて中間プレイリストを作成し、第1及び第2のコンテンツ装置の少なくともいずれかから中間プレイリストを送り、第1及び第2のコンテンツ装置の少なくともいずれかからユーザ投票を受信し、ユーザ投票は、中間プレイリストによってリストされたメディアコンテンツに関連しており、中間プレイリスト及びユーザ投票に基づき、マスタープレイリストを作成することによって、マスタープレイリストを決定するよう構成される。このため、マスタープレイリストは、中間プレイリストにリストされたメディアコンテンツに基づく第1及び第2のユーザからの人気投票に基づいている。

30

【0018】

本発明は、メディアシステムにおいて用いるためのメディアコンテンツ装置を更に開示する。当該メディアコンテンツ装置は、第1のユーザの嗜好に基づく第1のプレイリストを有する携帯メディア装置であり、第1のプレイリストは、第1のメディアコンテンツをリストしている。メディアコンテンツ装置は、(a)コーディネータ装置と通信するための第1のリンクを確立し、(b)コーディネータ装置に第1のプレイリストを送り、(c)第1のメディアコンテンツを再生するため、コーディネータ装置から第1のプレイリストを受信し、(d)第1のメディアコンテンツを読み出し、(e)第1のメディアコンテンツを再生するため、再生装置との第1の再生リンクを確立するよう構成される。

40

【0019】

当然ながら、当該技術分野における当業者によって、本発明の上述の2以上のオプション、実装、及び/又は、態様が、有用であろう任意の態様において組み合わせられ得る。

【0020】

上述の携帯装置の修正例及び変形例に対応する、携帯装置、方法、及び/又は、コンピュータプログラム製品の修正例及び変形例が、本開示に基づいて、当該技術分野における当業者によって実行されることができ得る。

【図面の簡単な説明】

50

【0021】

本発明のこれらの態様及び他の態様が、以下に説明される実施形態を参照して、明確且つ明らかとなるであろう。

【図1】図1は、コーディネータユニットと、第1のコンテンツユニットと、第2のコンテンツユニットと、再生装置とを持つメディアシステムを示している。

【図2】図2は、ユーザ投票に基づくマスタープレイリストの作成を示している。異なる図面において同一の参照符号を持つ部品は、同一の構造的特徴及び同一の機能を持つことに留意すべきである。かかる部品の機能及び/又は構造が説明されている場合、詳細な説明において、繰り返しの説明は不要である。

【発明を実施するための形態】

10

【0022】

本文書は、複数の装置からのメディアコンテンツの再生を管理するための、メディアシステム、方法、装置、及び、ソフトウェアについて述べている。

【0023】

図1は、コーディネータユニット130と、第1のコンテンツユニット110と、第2のコンテンツユニット120と、再生装置150とを持つ、メディアシステム100を図示している。第1のコンテンツユニット110は、第1のメディアコンテンツ112をリストする第1のプレイリスト115を有する。第2のコンテンツユニット120は、第2のメディアコンテンツ122, 123をリストする第2のプレイリスト125を有する。外部サーバ140は、第2のメディアコンテンツ123を有する。再生装置150は、メディアコンテンツを再生するために供給されている。

20

【0024】

メディアシステム100は、ユニット間の通信のための以下のリンクを更に有する。コーディネータユニット130及びコンテンツユニット110は、これらの間の通信のための第1のリンク131を確立するように構成される。コーディネータユニット130及びコンテンツユニット120は、これらの間の通信のための第2のリンク132を確立するように構成される。第1のコンテンツユニット110及び再生装置150は、コンテンツユニット110からのメディアコンテンツを再生するための第1の再生リンク151を確立するように構成される。第2のコンテンツユニット120及び再生装置150は、コンテンツユニット110からのメディアコンテンツを再生するための第2の再生リンク152を確立するように構成される。第2のコンテンツ120及び外部サーバ140は、第2のコンテンツユニットが第2のメディアコンテンツ123を読み出すことができるようにするためのネットワークリンク142を確立するように構成される。

30

【0025】

動作する際、メディアシステム100は、以下のように作動する。

【0026】

第1のコンテンツユニット110は、第1のユーザの嗜好に基づくプレイリスト115を有する。当該プレイリスト115は、1又は複数のメディアファイルを有し得る、第1のメディアコンテンツ112に対する参照を含むリストを有する。次に、第1のコンテンツユニット110は、コーディネータユニット130と第1のリンク131を確立し、コーディネータユニット130にプレイリスト115を送る。

40

【0027】

第2のユニット120は、同様の態様で動作する。第2のコンテンツユニット120は、第2のユーザの嗜好に基づくプレイリスト125を有する。当該プレイリスト125は、1又は複数のメディアファイルを有し得る、第2のメディアコンテンツ122に対する参照を含むリストを有する。次に、第2のコンテンツユニット120は、コーディネータユニット130と第2のリンク131を確立し、コーディネータユニット130にプレイリスト125を送る。

【0028】

このため、コーディネータユニット130は、第1のプレイリスト115と第2のプレ

50

イリスト 1 2 5 との 2 つのプレイリストを受信している。コーディネータユニット 1 3 0 は、2 つのプレイリスト 1 1 5 , 1 2 5 のいずれか又は両方を用いて、マスタープレイリスト 1 3 5 を作成する。マスタープレイリストの作成は、本文書において以下更に詳述される幾つかの態様でなされてもよい。

【 0 0 2 9 】

例えば、マスタープレイリストは、メディアコンテンツに対する 1 又は複数の参照をリストし、メディアコンテンツが再生される順序を示している。例えば、メディアコンテンツは、音楽を有し、音楽に対する参照は、歌のタイトル及びノ又はアーティストである。マスタープレイリストは、マスタープレイリストのトップにリストされた歌が最初に再生されることを示し、マスタープレイリストの 2 番目にリストされた歌が 2 番目に再生される (3 番目以下についても同様) ことを示す。このため、コーディネータユニット 1 3 0 は、最初に再生するため、プレイリストのトップのメディアコンテンツを選択する。次に、コーディネータユニット 1 3 0 は、選択されたメディアコンテンツをリストするプレイリストを有する、第 1 のコンテンツユニット 1 1 0 又は第 2 のコンテンツユニット 1 2 0 のいずれかであるコンテンツユニットを選択する。第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 がマスタープレイリスト 1 3 5 のトップにリストされている場合、選択されるメディアコンテンツは第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 であり、その結果、第 1 のプレイリスト 1 1 5 が、第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 をリストしているため、選択されるコンテンツユニットは第 1 のコンテンツユニット 1 1 0 である。従って、コーディネータユニット 1 3 0 は、再生のために、第 1 のコンテンツユニット 1 1 0 に、第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 を再生するための再生コマンドを送る。第 1 のコンテンツユニット 1 1 0 は、再生コマンドを受信し、第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 を有する (第 1 のコンテンツユニット 1 1 0 における) 内部メモリから第 1 のメディアコンテンツを読み出す。第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 を再生するために、第 1 のコンテンツユニット 1 1 0 は、再生装置 1 5 0 との再生リンク 1 5 1 を確立する。次いで、第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 は、再生リンク 1 5 1 を介して、再生装置 1 5 0 において、再生される。

【 0 0 3 0 】

他の例として、前述のケースに似ている、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 2 がマスタープレイリスト 1 3 5 のトップにリストされているケースを考える。選択されるメディアコンテンツは、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 2 であり、選択されるコンテンツユニットは、第 2 のコンテンツユニット 1 2 0 であり、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 2 は、 (第 2 のコンテンツユニット 1 2 0 における) 内部メモリから読み出され、第 2 のコンテンツユニット 1 2 0 は、再生装置 1 5 0 との再生リンク 1 5 2 を確立し、再生リンク 1 5 2 を介して、再生装置 1 5 0 において、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 2 を再生する。

【 0 0 3 1 】

他の例として、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 3 がマスタープレイリスト 1 3 5 のトップにリストされているケースを考える。これは、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 3 の読み出しを除いて、前段のケースと同じである。この特定のケースでは、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 3 は、第 2 のコンテンツユニット 1 2 0 の内部メモリに存在せず、外部サーバ 1 4 0 において存在している。従って、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 3 は、外部サーバ 1 4 0 との通信のためのネットワークリンク 1 4 2 を確立し、第 2 のコンテンツユニット 1 2 0 は、ネットワークリンク 1 4 2 を介して、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 3 を読み出す。

【 0 0 3 2 】

メディアシステム 1 0 0 は、ユニット 1 1 0 , 1 2 0 , 1 3 0 のいずれかをそれぞれ有する複数の装置を用いて構成され得る。コンテンツ装置は、2 つのコンテンツユニット 1 1 0 , 1 2 0 のいずれかを有していてもよい。コーディネータ装置は、コーディネータユニット 1 3 0 を有していてもよい。コーディネータ装置 1 6 0 は、コーディネータユニット 1 3 0 と、2 つのコンテンツユニット 1 1 0 , 1 2 0 のいずれかと、を有していてもよく、コーディネータ装置をコンテンツ装置としてもよい。例えば、コーディネータ装置又

10

20

30

40

50

はコンテンツ装置は、スマートフォンであってもよく、再生装置は、コンテンツ装置から無線ストリーミングされる音楽を再生するように構成されたオーディオ装置である。

【0033】

第1のプレイリスト115は、第1のユーザの嗜好に基づいている。例えば、第1のユーザが、第1のコンテンツユニット110を有するコンテンツ装置であるスマートフォンを使用しており、第1のコンテンツユニット110が、歌である第1のメディアコンテンツ112を持つ例を考える。第1のユーザは、スマートフォンを介して、第1のプレイリスト115を作成する。歌は、例えば、インターネット音楽サービスからコンテンツ装置上にダウンロードされている。スマートフォンは、第1のユーザが、スマートフォン上で動作するソフトウェアを用いて1又は複数の歌を選択することを可能にする。スマートフォンは、無線ネットワークを介してコーディネータ装置を発見するために、並びに、これもスマートフォンなどであるコーディネータ装置との第1のリンクを確立するために、ソフトウェアを用いる。そして、第1のプレイリスト115は、コーディネータ装置に送られる。

10

【0034】

第1のプレイリスト115は、プレイリスト115がコーディネータ装置に送られる第1のコンテンツ装置において示している第1のユーザに応じて、コーディネータ装置に送られてもよい。あるいは、第1のユーザは、複数の歌を選択してもよいが、第1のユーザが歌を選択する度に、ソフトウェアは、プレイリスト115を作成し、コーディネータ装置にプレイリスト115を送る。コーディネータ装置は、マスタープレイリストに新たに受信したプレイリスト115を加えてもよい。あるいは、プレイリスト115は、複数の選択された歌から構成され、定期的な間隔で、例えば、5分間隔でコーディネータ装置に送られる。後者の場合、コーディネータ装置に送られるプレイリスト115は、コーディネータ装置に以前送られていない歌のみを有し得る。

20

【0035】

第2のプレイリスト125は、第2のユーザの嗜好に基づいている。第2のユーザが、第2のコンテンツユニット120であるスマートフォンを使用しており、第2のメディアコンテンツ122, 123が歌を有する例を考える。この例は、前述の第1のユーザに関する例に類似しているが、この例では、図1に示すように、一部の歌が物理的にスマートフォン上にない。しかしながら、歌に対する参照(例えば、歌のタイトル)がスマートフォンにおいて利用可能である限り、歌を選択するために、そのことは重要ではない。歌の実際のメディアコンテンツ(即ち、サウンドデータ)は、外部サーバに存在していてもよい。外部サーバは、例えば、商用インターネット音楽サーバ、又は、第2のユーザの個人的な「クラウド」ストレージを管理しているサーバである。

30

【0036】

マスタープレイリスト135は、2つのプレイリスト115, 125に基づく幾つかの態様で作成されてもよい。コーディネータユニットは、第1及び第2のプレイリストにおいてリストされたメディアコンテンツを選択する自動選択機能に従って、マスタープレイリストを作成してもよい。自動選択機能は、マスタープレイリストにおける所与の位置に関し、第1及び第2のプレイリストから、どのようにメディアコンテンツが選択されるかについて決定する。このため、マスタープレイリストにおける位置に関し、自動選択機能は、2つのプレイリスト115, 125のうち的一方を選択するとともに、メディアコンテンツをリストする選択されたプレイリストにおける位置を選択する。当該メディアコンテンツは、次いで、マスタープレイリストにおける上記位置にリストされる。

40

【0037】

マスタープレイリスト135を作成する以下の態様は、自動選択機能において実装され得る。例えば、コーディネータユニットは、早く受信したプレイリストを、遅く受信したプレイリストよりもマスタープレイリスト135上の高い位置に配置する。このため、第2のプレイリスト125が第1のプレイリスト115よりも早く受信された場合、コーディネータユニットは、第1のプレイリスト115よりも高い位置に第2のプレイリスト1

50

25を配置する。あるいは、コーディネータユニットは、第1のプレイリスト115と第2のプレイリスト125とをマージするとともに、歌の特定の属性、例えば、歌のタイトル、演奏時間、又は、発表日などに基づいて、マスタープレイリスト135において歌をソートすることによって、マスタープレイリスト135を作成する。あるいは、マスタープレイリスト135における歌は、ランダムな順序でリストされる。あるいは、最近再生された歌が、マスタープレイリスト135において低い位置に配置される一方、最近再生されていない歌が、マスタープレイリスト135において高い位置に配置される。あるいは、マスタープレイリスト135は、第1のプレイリスト115の最初の歌をまず選択し、次に、第2のプレイリスト125の最初の歌を選択し、これらの2つの歌をランダムな順序でリストすることによって作成される。あるいは、マスタープレイリスト135は、2つのプレイリスト115, 125の歌をインターリーブすることによって作成され、結果、マスタープレイリスト135の偶数番目の位置にある歌は第1のプレイリスト115からのものであり、マスタープレイリスト135の奇数番目の位置にある歌は第2のプレイリスト125からのものとなる。

10

【0038】

あるいは、マスタープレイリスト135は、コーディネータユニットの(コーディネータ)ユーザによる手動選択で決定されてもよい。コーディネータユーザは、第1のプレイリスト115及び/又は第2のプレイリスト125からメディアコンテンツを選択することによって、マスタープレイリスト135を作成する。例えば、コーディネータユーザは、個人的な好みの順序に従って、プレイリスト115及び125の両方からメディアコンテンツを手動で選択することにより、マスタープレイリスト135を作成してもよい。他の例として、コーディネータユーザは、プレイリスト115又は125のいずれかから単一のメディアコンテンツを選択することにより、マスタープレイリスト135を作成してもよい。コーディネータ装置160が、コーディネータユニット130と第2のコンテンツユニット120との両方を有する上記の一実施形態では、コーディネータユニット130のユーザは、第2のユーザ、即ち、第2のコンテンツユニット120のユーザであってもよい。

20

【0039】

図2は、ユーザ投票に基づくマスタープレイリストの作成を図示している。第1のステージ201、第2のステージ202、及び、第3のステージ203の3つの作成ステージが図示されている。各ステージは、コーディネータユニット130、第1のコンテンツユニット110、及び、第2のコンテンツユニット120を図示しており、第1のリンク131及び第2のリンクを図示している。

30

【0040】

第1のステージ201において、第1及び第2のコンテンツユニット110, 120は、コーディネータユニット130に対して、各プレイリスト115, 125を送る。次いで、コーディネータユニット130は、2つのプレイリスト115, 125を用いて、中間プレイリスト235を作成する。この例では、中間プレイリスト235は、中間プレイリスト235において、第2のプレイリスト125を第1のプレイリスト115に付加することにより作成される。網掛けされた箱は、第1のプレイリスト115を示しており、白抜き箱は、第2のプレイリスト125を示していることに留意すべきである。この結果、中間プレイリスト235は、網掛けされた箱と白抜き箱との混合を有する。この例では、各箱は、歌などのメディアコンテンツへの参照を表しており、中間プレイリスト235は、5つの歌を有している。このうち、3つの歌は、第1のプレイリスト115からのものであり、2つの歌は、第2のプレイリスト125からのものである。あるいは、中間プレイリスト235は、2つのプレイリスト115, 125のうちいずれか、例えば、2つのプレイリスト115, 125のうちコーディネータユニットによって最初に受信されたプレイリストのみを有していてもよい。

40

【0041】

第2のステージ202では、中間プレイリスト235は、2つのコンテンツユニット1

50

10, 120により共有される。コーディネータユニット130は、中間プレイリスト235を、第1のリンク131を介して第1のコンテンツユニット110に送るとともに、第2のリンク132を介して第2のコンテンツユニット120に送る。2つのコンテンツユニット110, 120の各々は、コンテンツユニット110, 120の両方からのメディアコンテンツをリストしている同一の中間プレイリスト235を有している。

【0042】

第3のステージ203では、第1及び第2のユーザが、中間プレイリスト235における特定のメディアコンテンツのために投票する。第1のユーザは、第1のコンテンツユニット110を使用し、第2のユーザは、第2のコンテンツユニット120を使用する。この例では、第1のユーザは、中間プレイリスト235における最初の歌及び4番目の歌（これらは、第1のプレイリスト115の最初の歌と第2のプレイリスト125の最初の歌にそれぞれ対応している）のために自身の票211を投票する。一方、第2のユーザは、中間プレイリストにおける最初の歌及び5番目の歌（これらは、第1のプレイリスト115の最初の歌と第2のプレイリスト125の2番目の歌にそれぞれ対応している）のために自身の票221を投票する。第1のユーザ又は第2のユーザから票を受信した歌が、太線で描かれた箱として示されていることに留意すべきである。2つのコンテンツユニット110, 120は、それぞれ、第1のリンク131及び第2のリンク132を介して、コーディネータユニット130に票を送る。

【0043】

コーディネータユニット130は、第1及び第2のユーザからの人気投票に基づいて、中間プレイリスト235において歌をソートすることにより、マスタープレイリスト135を作成する。即ち、最も人気のある歌（即ち、最多得票）が、マスタープレイリスト135のトップに来る一方、最も人気のない歌（即ち、最少得票）が、マスタープレイリスト135のボトムに来る。この例では、中間プレイリスト235における5つの歌が、2票、0票、0票、1票、1票の人気投票（即ち、各得票数）を受信した。従って、中間プレイリスト235における最初の歌が、マスタープレイリスト135における最初の歌としてリストされ、中間プレイリスト235における4番目及び5番目の歌が、マスタープレイリスト135における2番目及び3番目の歌としてリストされ、中間プレイリスト235における2番目及び3番目の歌が、マスタープレイリスト135における4番目及び5番目の歌としてリストされる。図2におけるマスタープレイリスト135は、再生の順序を示しており、マスタープレイリスト135のトップの歌が、最初に再生される歌に対応していることに留意すべきである。

【0044】

あるいは、中間プレイリスト135は、2つのコンテンツユニット110, 120に送られ、第1及び第2のユーザは、それぞれ、中間プレイリストから歌を選択する。2つのコンテンツユニット110, 120の各々は、第1又は第2のユーザの選択をコーディネータユニット130に送る。例えば、コーディネータユニット130は、最初に受信した選択をマスタープレイリスト135において最初にリストするとともに、最後に受信した選択をマスタープレイリスト135において2番目にリストすることにより、マスタープレイリスト135を作成する。他の例として、コーディネータユニット130は、2つの選択されたメディアコンテンツをランダムな順序でリストすることにより、マスタープレイリスト135を作成する。

【0045】

ユニット110, 120, 130の各々は、別個の装置に含まれ得る。このため、第1及び第2のコンテンツユニット110, 120は、第1及び第2のコンテンツ装置の各々に含まれてもよく、一方、コンテンツユニット130は、コーディネータ装置に含まれてもよい。あるいは、コーディネータユニット130及び第2のコンテンツユニット120の結合が、図1のコーディネータ/コンテンツ装置160と類似の、コーディネータ装置及びコンテンツ装置の両方として機能するコーディネータ/コンテンツ装置に含まれてもよい。第1のユーザは、第1のコンテンツ装置を使用し、第2のユーザは、コーディネ

10

20

30

40

50

タ/コンテンツ装置を使用する。

【0046】

再生リンク151又は152は、ストリーミングの態様で第1のコンテンツ装置からの再生をサポートする再生装置に対する無線リンクであってもよい。無線リンクは、例えば、Bluetooth(登録商標)、WiFi(登録商標)、又は、他の無線通信技術を使用する。再生装置は、スピーカと、Bluetooth受信器によって受信される音楽をスピーカにストリーミングするためのBluetooth受信器とを有するオーディオシステムであってもよい。あるいは、再生装置は、スピーカと、コーデネータ装置を保持するとともにドッキングユニットにおけるコネクタを介して処理ユニットとの(有線の)再生リンクを確立するためのドッキングユニットとを有するオーディオドックシステムであってもよい。第1のコンテンツ装置との第1のリンクは、(ドッキングされた)コーデネータ装置と第1のコンテンツ装置との間のBluetooth又はWiFi接続を介して確立され得る。同様に、再生装置は、(オーディオドックシステムというよりは)ケーブルによってコーデネータ装置に接続された一般的なオーディオシステムであってもよい。例えば、上記ケーブルは、ケーブルの一端において、オーディオ出力ジャケット(例えば、ヘッドフォンジャケット)に接続するように構成され、ケーブルの他端において、一般的なオーディオシステムのAUX入力ジャケットに接続するように構成される。

10

【0047】

同様に、第1のリンク131は、例えば、Bluetooth、WiFi、又は、赤外線技術などを用いた無線リンクであってもよい。あるいは、第1のリンク131は、有線リンクであってもよい。同様に、第2のリンク132は、無線リンク又は有線リンクであってもよい。

20

【0048】

コーデネータ装置、第1のコンテンツ装置、又は、第2のコンテンツ装置は、例えば、携帯電話、スマートウォッチ(コンピュータ及びネットワークユニットを有する腕時計)、携帯音楽プレイヤー、あるいは、ディスプレイ、プロセッサ、内部メモリ、及び、ネットワークユニットを有するヘッドマウントコンピュータであってもよい。

【0049】

メディアコンテンツ122は、コンテンツユニット120内部メモリ又は外部サーバ140に格納されてもよい。例えば、コンテンツ装置は、メディアコンテンツ122を格納するためのフラッシュメモリ又はハードドライブを有する。コンテンツ装置は、内部メモリにアクセスすることによりメディアコンテンツ122を読み出す。あるいは、メディアコンテンツ123が、外部サーバ140に格納される。コンテンツ装置は、外部サーバ140とのネットワークリンク142を確立するとともに、ネットワーク142を介してメディアコンテンツを読み出すことにより、メディアコンテンツを読み出す。例えば、外部サーバ140は、商用インターネットメディアサーバ、又は、個人的な「クラウド」ストレージを管理するサーバであってもよい。

30

【0050】

メディアコンテンツは、音楽/歌を有するオーディオコンテンツを有していてもよい。オーディオコンテンツは、MP3フォーマット又は他のオーディオフォーマットに格納され得る。あるいは、メディアコンテンツは、映像コンテンツを有し、再生装置は、映像コンテンツを表示するためのディスプレイを有する。映像コンテンツは、H264、MPEG-2、MPEG-4、又は、任意の他の映像フォーマットに格納され得る。

40

【0051】

第1のコンテンツ装置は、第1のコンテンツユニットを実装するために以下の構成を有していてもよい。即ち、第1のコンテンツ装置は、(汎用)プロセッサ、第1のプレイリスト115及び第1のメディアコンテンツ122を格納するための内部メモリ、並びに、第1のリンク131及び第1の再生リンク151を確立するためのネットワークユニットを有していてもよい。プロセッサは、データを読み出し、格納するために、内部メモリに接続され、さらに、コーデネータユニット130と再生装置150との通信のためのネットワークユニットに接続される。第2のコンテンツ装置は、類似の構造を有していても

50

よいことは明らかである。

【 0 0 5 2 】

第 1 のコンテンツ装置におけるプロセッサは、メディアシステム 1 0 0 において動作するための第 1 のコンテンツ機能を実行するためのソフトウェアを実行する。第 1 のコンテンツ機能は、第 1 のユーザの嗜好に基づく第 1 のプレイリスト 1 1 5 を供給する。ここで、第 1 のプレイリスト 1 1 5 は、第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 をリストしている。第 1 のコンテンツ機能は、以下のステップを有する。即ち、コーディネータ機能との通信のための第 1 のリンクを確立するステップと、コーディネータ機能に第 1 のプレイリスト 1 1 5 を送るステップと、第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 を再生するため、コーディネータ機能から再生コマンドを受信するステップと、第 1 のメディアコンテンツを読み出すステップと、(e) 第 1 のメディアコンテンツ 1 1 2 を再生するため、再生装置との第 1 の再生リンク 1 5 1 を確立するステップとである。第 2 のコンテンツ装置におけるプロセッサは、第 1 のコンテンツ機能と類似した第 2 のコンテンツ機能のためのソフトウェアを実行してもよい。

10

【 0 0 5 3 】

コーディネータ装置は、コーディネータユニット 1 3 0 を実装するために以下の構成を有していてもよい。即ち、コーディネータ装置は、(汎用) プロセッサ、第 1 のプレイリスト 1 1 5、第 2 のプレイリスト 1 2 5、及び、マスタープレイリスト 1 3 5 を格納するための内部メモリ、並びに、第 1 のリンク 1 3 1 及び第 2 のリンク 1 3 2 を確立するためのネットワークユニットを有していてもよい。プロセッサは、データを読み出し、格納するために、内部メモリに接続され、さらに、コンテンツユニット 1 1 0、1 2 0 及び再生装置 1 5 0 との通信のためのネットワークユニットに接続される。

20

【 0 0 5 4 】

コーディネータ装置におけるプロセッサは、メディアシステム 1 0 0 において動作するためのコーディネータ機能を実行するためのソフトウェアを実行する。コーディネータ機能は、以下のステップを有する。即ち、第 1 及び第 2 のコンテンツ機能の各々との通信のための第 1 及び第 2 のリンクを確立するステップと、第 1 及び第 2 のコンテンツ機能の各々から第 1 及び第 2 のプレイリストを受信するステップと、第 1 及び第 2 のプレイリストに基づいてマスタープレイリストを決定するステップと、マスタープレイリストに従ってメディアコンテンツを選択するステップと、選択されたメディアコンテンツをリストしているコンテンツユニットを選択するステップと、選択されたコンテンツユニットは、第 1 及び第 2 のコンテンツユニットのいずれかであり、選択されたメディアコンテンツを再生するため、選択されたコンテンツユニットに再生コマンドを送るステップとである。

30

【 0 0 5 5 】

コーディネータ装置は、プロセッサ上で、コーディネータ機能と第 2 のコンテンツ機能(又は、第 1 のコンテンツ機能) との両方を実行することにより、コンテンツ装置としても機能し得る。第 2 のリンク 1 3 2 を確立するステップは、プロセッサ内の内部接続を介した、コーディネータ機能と第 2 のコンテンツ機能との間の通信を有する。第 1 のリンク 1 3 1 を確立するステップは、上述のように、ネットワークユニット介してなされる。コーディネータ装置は、第 1 のメディアプレイリスト 1 1 5、第 2 のメディアプレイリスト 1 2 5、マスタープレイリスト 1 3 5、及び、第 2 のメディアコンテンツ 1 2 2 を格納するための単一の内部メモリを持っていてもよい。

40

【 0 0 5 6 】

上述の実施形態は、本発明を限定するというよりもむしろ例示であり、当該技術分野におけつ当業者は、添付の請求項の範囲から逸脱することなく、多くの代替的な実施形態を設計可能であることに留意すべきである。

【 0 0 5 7 】

請求項中、括弧内の任意の参照符号は、請求項を限定するものとして解釈されるべきではない。「有する」なる動詞及びその活用形の使用は、請求項に記載された要素又はステップ以外の要素又はステップの存在を除外しない。要素の単数形は、かかる要素が複数存

50

在することを除外しない。本発明は、幾つかの異なる要素を有するハードウェアにより、及び、適切にプログラムされたコンピュータにより、実装されてもよい。幾つかの手段を規定している装置に関する請求項において、これらの手段の幾つかは、全く同一のハードウェアによって実現されてもよい。特定の特徴が相互に異なる従属形式請求項において言及されているという単なる事実は、これらの特徴の組み合わせが好適に使用されないということを示すものではない。

【図1】

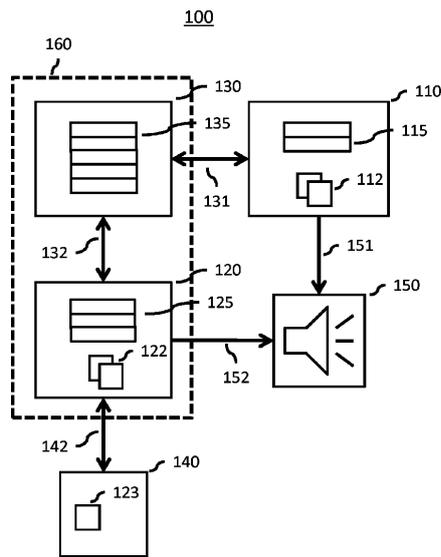


Fig. 1

【図2】

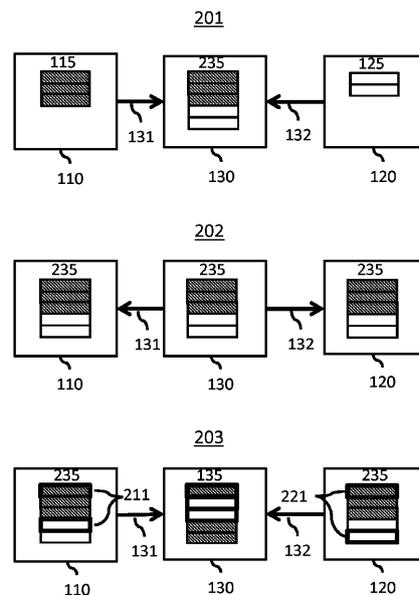


Fig. 2

フロントページの続き

(51)Int.Cl. F I
H 0 4 N 21/458 (2011.01) H 0 4 N 21/458

(72)発明者 ルーン ポー チュン
オランダ国 5 6 5 6 アーエー アインドーフエン ハイ テック キャンパス 5

審査官 菊池 智紀

(56)参考文献 特開2012-198955(JP,A)
特開2012-53959(JP,A)
特開2009-75540(JP,A)
特表2008-532193(JP,A)
米国特許出願公開第2006/0179078(US,A1)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)
G 1 0 K 1 5 / 0 2
G 1 0 L 1 9 / 0 0
G 1 1 B 2 7 / 0 2
G 0 6 F 1 2 / 0 0 , 1 3 / 0 0
H 0 4 N 2 1 / 0 0 - 2 1 / 8 5 8